



連合宮城は2019年自治体選挙推薦候補者必勝に向け、5月30日(木)18:00より連合宮城「2019自治体選挙総決起集会」を開催した。

集会には自治体選挙に立候補を予定している連合宮城推薦予定候補者32名中(6月1日時点)、28名が出席。主催者を代表し小出会長は、「この2019自治体選挙に問われているのは、宮城で働き生活をする人たちが、安心して将来にわたり生活ができる、そして若者が定着をする魅力のある地域を創っていくことである。宮城県内で働くすべての仲間のために、連合の政策を推進していただき、各自治体の行政に働きかけ、生活環境の維持向上に努めていただきたい」と激励し推薦状を送った。

構成組織を代表しU Aゼンセン宮城県支部・新関直人次長より、「働くことを軸とする安心社会を実現するため、構成組織・地域協議会・各労働組合から職場に至るまで、総がかりで行動し粘り強く戦い抜こう」と決意表明がされた。

7月の白石市議会議員選挙を皮切りに各自治体選挙が施行される。連合宮城一致団結してガンバロー!

連合宮城 2019 政治学習会を開催



5月30日(木)16:00より、第25回参議院選挙・2019自治体選挙を前に、「2019政治学習会」を開催した。

連合本部より政治センターの井村和夫事務局長(写真)を招き、「私たちの暮らしと政治」と題し講演をいただいた。選挙でのコンプライアンスはもとより、国政・地方議会、地方議員を取り巻く現状や課題、投票率低下や議員のなり手不足等の課題について提起をいただいた。連合の政策実現に向け、政治との関わりは大変重要である。このような状況に対し、労働組合として個人として、今後どのような行動を起こしていく必要があるか改めて考える機会となった。

すべての格差・長時間労働是正を訴え 第90回メーデー開催



2019年4月27日(土)、前日から降り続く小雨の中、仙台市錦町公園を会場に開催した第90回メーデー宮城県大会をはじめ、県内6か所で各地方・地域大会が開催され、約5,000人(宮城会場：2,000人)の仲間が結集した。

宮城県大会実行委員会を代表し小出会長は、①震災からの復興状況、②地方での若者定着のための賃金水準向上・地域別最低賃金の大幅な引き上げ、③長時間労働是正のための取り組み強化、④第25回参議院選挙や宮城県議会議員選挙をはじめとする各級選挙における連合宮城推薦候補者全員の必勝に向けた取り組み推進を訴えた。来賓として、村井宮城県知事、郡仙台市長をはじめ、政党代表、事業団体代表、退職者連合の皆様よりご出席をいただいた。



村井 宮城県知事



郡 仙台市長



国民民主党宮城県総支部連合会
桜井 充 代表



立憲民主党宮城県連合
岡本あきこ 代表



社会民主党宮城県連合
岸田清実 代表



宮城県民社協会
吉川寛康 会長

第90回メーデー宮城県内各地域で開催



仙南地方大会



塩釜地方大会



石巻地方大会



大崎地方大会



仙北地域大会



気仙沼地域大会

<各地の開催状況>

名称	開催場所	参加者
仙南地方大会	大河原町：白石川河川敷公園	1,000人
塩釜地方大会	塩釜市：港町公園	400人
石巻地方大会	石巻市：石巻市総合体育館	800人
大崎地方大会	大崎市：あさひ中央公園	250人
仙北地域大会	登米市：迫公民館	280人
気仙沼地域大会	気仙沼市：サンマリン気仙沼ホテル観洋	240人



連合全国一斉「女性のための労働相談ホットライン」を開設



連合宮城は6月の男女平等月間の取り組みとして、「女性のための労働相談ホットライン」を実施した。

6月3日～4日の二日間、連合全国一斉開催に合わせ、労働相談アドバイザー・地協事務局長・女性委員会役員が対応。民放2社の取材もありニュースとして報道。期間中41件（昨年比+13件）の相談が寄せられた。

そのうち女性からの相談は33件。

相談内容もハラスメント関係が13件と約32%を占めた。

初日3日の朝には、一番町平和ビル前において早朝街宣行動を行い、構成組織、仙台地協役員、協力政党より25名が参加。男女平等月間の周知と合わせ、労働相談ホットラインのPRを行った。



連合宮城2019春季生活闘争 回答集約

連合宮城は2019春季生活闘争の回答集計（2019年6月5日時点）をまとめた。集計状況は以下のとおり。

1. 賃金引上げ（回答集計報告組合は、244組合）

①平均方式（組合員数による加重平均） ※昨年回答は、同一組合での比較

平均方式	2019回答				昨年（2018）回答		
	集計組合数	引上げ額	引上げ率	ベア・賃金改善分	引上げ額	引上げ率	ベア・賃金改善分
全体	120組合	5,209円	1.70%	1,237円	5,320円	1.73%	1,687円
300人未満（再掲）	45組合	4,723円	1.93%	927円	4,018円	1.96%	1,250円

2. 一時金（組合員数による加重平均） ※昨年回答は、同一組合での比較

一時金		2019回答		昨年（2018）回答
		集計組合数	回答	回答
年間	月数	40組合	4.19ヵ月	3.99ヵ月
	金額	37組合	1,415,981円	1,417,990円
夏季	月数	4組合	1.88ヵ月	1.82ヵ月
	金額	14組合	492,142円	496,968円